

2023年度 お茶の水地理学会活動報告

2023年度のお茶の水地理学会の活動は以下の通りです。

1. 3月31日(金) 会報『harmonie』82号発行(発行日は4月1日), 発送

2. 5月10日(水) 代表幹事会 参加者8名

3. 5月31日(火) 学会誌『お茶の水地理』62号発行

4. 6月17日(土) 学年幹事会 参加者17名

総会 参加者26名

講演会 参加者68名(会員40名)

*講演会(共催:お茶の水学術事業会)

「占領下沖縄における学校教育の再開と復興」

講師:萩原 真美会員(45回生・聖徳大学大学院教職研究科准教授)

1997年お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。民間企業を経て、日本語教師として勤務。2003年立教大学大学院文学研究科比較文明学修了後、2016年まで成城学園中学校高等学校教諭。2019年お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士(社会科学)取得。2020年より聖徳大学大学院教職研究科准教授。2022年沖縄協会第43回沖縄研究奨励賞社会科学部門受賞。

講演要旨を本誌に掲載。

*卒論優秀賞 発表

関 真由子会員(71回生)「幼稚園を送迎先とした送迎保育の効果と課題—東京大都市圏の自治体における実践から—」

5. 6月24日(土) 代表幹事会(Web) 参加者10名

6. 9月29日(金) 会報『harmonie』83号発行(発行日は10月1日), 発送

7. 10月15日(日) エクスカーション

「大宮を歩く～歴史、地域の魅力、都市機能と役割を考える～」(埼玉県さいたま市)

案内者:青島 朋子会員(26回生)

参加者 22名(会員17名 奈良女子大学地理同窓会明日香会会員5名)

8. 11月12日(日) 代表幹事会(Web) 参加者8名

9. 12月2日(土) 学年幹事会 参加者16名

談話会 参加者38名

懇親会 参加者30名

*談話会

「都市環境をめぐって—一田宮先生との32年間の対話から考える気候学」

講師:山口 隆子会員(43回生・法政大学文学部地理学科教授)

1995年お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。1996年4月東京都庁入庁。2008年4月お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士(学術)取得。2017年4月法政大学文学部地理学科准教授に就任。2023年4月より法政大学文学部地理学科教授。

講演要旨を本誌に掲載。

(お茶の水地理学会事務局 北村 実央)